

人間発達講座

自分づくりを生きる わたし 第1回 あそび

幼児期から学童期までの発達と
発達とあそびの関わりを学びます

- 日時 : 2019年2月2日(土) 12:30~17:40 3日(日) 9:00~15:10
●会場 : びわ湖大津プリンスホテル (滋賀県大津市におの浜4-7-7)

2月2日(土)

基調報告・オリエンテーション 12:30~14:00

中村隆一さん(人間発達研究所所長・立命館大学教授)

今回の講座のねらい、それぞれの講義で学びあいたい内容などをお伝えします。



第1講義 14:20~15:50

乳児期後半期から幼児期前半期の発達とあそび

河崎道夫さん(高田短期大学教授)

乳児期後期から幼児期前半までの子どもの遊びと発達について、2~3歳児頃を中心に考えます。駆け回り始め、話し始め、五感を働かせて対象との格闘の可能性を飛躍的に拡大していく時期です。大人との関係もそれまでと違う新たな段階に入ってきます。もし子どもが自由ならば、大人や年長者への「憧れ」によって様々な対象への様々な行為を、失敗や逸脱をたっぴりと含みながら経験していきます。子どもの自由な行為可能性を拡大するためにこそ、大人たちは子どもを励ましたり制約したり、あるいは遊びの環境を用意したり、ともに遊んだりするはずで、その実際の具体的なあり方を様々な遊びの実践を通して考えたいと思います。



第2講義 16:10~17:40

自閉症スペクトラムの子どもとあそび——目からウロコ——

赤木和重さん(神戸大学准教授)

100人集まれば1人はいるといわれる自閉症スペクトラムの子どもたち。この講義では、「あそび」を切り口に、子ども理解の視点や保育・教育で大切にしたいことを学びます。

保育現場や学校現場で日々奮闘されているみなさん、「自閉症の子ども遊びっておもしろいなあ、すごいなあ」と思えるまなざしとあそび心をぜひ体感してください。



【受講料】 一般 11,880円(11,000+税)

人間発達研究所会員 9,180円(8,500+税)

25歳以下の会員 3,780円(3,500+税)

【主催】 人間発達研究所

〒520-0052 大津市朝日が丘1-4-39梅田ビル3階

TEL/FAX 077-524-9387 Email j-ih63su@j-ihd.com

【後援】 滋賀県 滋賀県教育委員会 滋賀県社会福祉協議会

2月3日(日)

第3講義 9:00~10:30

幼児期後半の発達とあそび

吉田真理子さん(三重大学准教授)

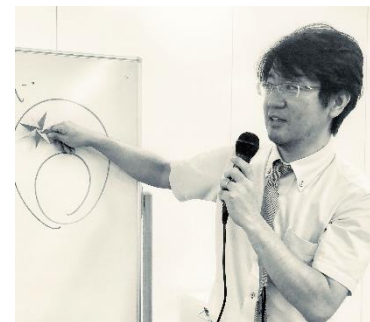


幼児期後半の子どもたちの発達を、あそびをとおして学びます。5・6歳のころになると時間の流れに気がつき、過去の自分を支えにして自分を見つめるようになります。未来への「タイムトラベル」も可能になります。「今・ここ」のコミュニケーション場面を超えた関係性をみてみましょう。

第4講義 10:50~12:20

学童期のあそびとおとなの関わりを考える

代田盛一郎さん(大阪健康福祉短期大学教授)



小学生の子どもたちは、幼児っぽさを色濃く残す1・2年生、3・4年生の「ギャングエイジ」と呼ばれるおとなの関与を避ける閉鎖的な集団を作る時期を経て、5・6年生になると思春期の入り口へと差し掛かり、その遊びの有り様も大きく変化していきます。ここでは、学童期の発達をあそびという視点から深めると共に、「あそべない」「あそびたくない」といった子どもたちの姿から、おとなの関わりについても考えたいと思います。

第5講義 13:40~15:10

「あそび・遊び」は子どもの主食 —子どもの権利条約第31条を手がかりに考える—

増山均さん(早稲田大学名誉教授)



「遊び」は「学び」の手段のように扱われています。「児童憲章」にも、「子どもの権利条約」にも、「遊び」が子どもにとって不可欠の権利であることが明記されています。特に子どもの権利条約第31条には、遊びの権利を、休息権・余暇権および文化的・芸術への参加権とセットでとらえて重視しています。「あそび・遊び」はおやつでもデザートでもなく、子どもの主食であり、子どもの育ちを支えるアニメーション(ドキドキ、ワクワク体験による魂の活性化)の原理が貫かれたものであることを明らかにしたいと思います。

●申込方法

インターネットでの申込は右QRコードから。
専用申込用紙(払込取扱票)もあります。ご請求ください。



●食事・宿泊について

ホテル(会場)の管理上の理由から食事の持込をお断りしています。
人間発達研究所のホームページから宿泊・食事申込書をダウンロードして
JTB大津支店にお申し込みください。

●介助(移動・情報保障)

必要な方は、早めに人間発達研究所までお知らせください。

●25歳以下割引について

1992年4月2日以降生まれの会員、同時入会の方が対象です(2018年度会費は2,000円です)。

●会場へのアクセス

JRびわ湖線大津駅下車、路線バスで「西ノ庄」下車(約15分)。ホテルのシャトルバスもあります。